

寒河江川さぼう

土砂災害防止月間 ～みんなで防ごう土砂災害～



2023
土砂災害防止月間ポスター

6/1～30日までの期間中、水沢温泉館で『土砂災害防止パネル展』を開催しています。令和4年に発生した土砂災害の被害状況や「土砂災害とは何か」、「土砂災害から身を守るポイント」などを展示しています。

防災について改めて考えるよい機会になりますので、ぜひ会場に足を運んでみてください！



水沢温泉館

※設置しているアンケートにご協力をお願いします

こちらに設置中！
ご自由にお持ちください

出張所オリジナル
『わたしのハザードマップ』
配布中！

緊急時に必要な連絡先などのほか、自宅周りの危険な場所や避難場所を調べて地図を記入することができます。詳しくは出張所ホームページを！

土砂災害から
身を守るために

台風や大雨の際の土砂災害に注意してください！

令和5年は5月末時点で、全国で111件の土砂災害が発生しています。

(土石流等7件、地すべり13件、がけ崩れ91件)

そして、6月はじめに日本に接近した台風2号による被害は、土砂災害発生件数102件、その内土石流等14件、地すべり2件、がけ崩れ86件にも及び、人的被害も発生しました。

夏から秋にかけては台風の動きが活発になります。台風や大雨は毎年大きな災害をもたらします。防災気象情報を利用して被害を未然に防いだり、軽減することが可能です。災害への備えをもう一度確認しましょう！

台風接近中・豪雨のおそれがあるときは

大雨警報(土砂災害) 土砂災害警戒情報などをチェック！

◎キキクル(気象庁ホームページ) **キキクル**

➤気象庁が発表する大雨洪水警報の危険度分布をリアルタイムで確認できる情報サービス。災害発生の危険度を5段階で色分けされ、避難の判断材料になります。

キキクルの土砂災害ボタン  で危険度を確認

土砂災害は雨がやんだ後など、いつ発生するかわかりません
赤(警戒レベル3)で避難を開始し、安全な場所へ移動しましょう

土砂キキクル



土砂キキクル(大雨警報(土砂災害)の危険度分布)の色とその意味

色を持つ意味	住民等の行動の例 ^{※1}	相当する警戒レベル ^{※2}
災害切迫	命に危険が及ぶ土砂災害が切迫。土砂災害がすでに発生している可能性が高い状況。命の危険 直ちに身の安全を確保！	5 相当
危険	命に危険が及ぶ土砂災害がいつ発生してもおそれない状況。土砂災害警戒区域等の外へ避難する。	4 相当
警戒	高齢者等は土砂災害警戒区域等の外へ避難する。高齢者等以外の方も、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自ら避難の判断をする。	3 相当
注意	ハザードマップ等により避難行動を確認する。今後の情報や周囲の状況、雨の降り方に留意する。	2 相当
今後の情報等に留意	今後の情報や周囲の状況、雨の降り方に留意する。	-

※1 土砂キキクル(大雨警報(土砂災害)の危険度分布)に際しては、自宅から避難場所へ向かう場合に避難行動に留意してください。

※2 警戒レベルについては関係ホームページに掲載しています。

【災害切迫】(黒色)が出現すると、重大な土砂災害がすでに発生している可能性が高い状況となります。このため、高齢者等の方は遅くとも【警戒】(赤色)が出現した時点で、一般の方は遅くとも【危険】(紫色)が出現した時点で、土砂災害警戒区域等の外へ避難することが大変重要です。

インフラツアーコースの現地確認をおこないました

5/22(月)、インフラツアーの3年ぶりの再開を目指し、職員が見学コースや施設をまわり、危険な箇所や歩行困難な箇所がないか確認しました。

▲五色沼

※天気の良いと正面に月山がキレイに見えます



▲石跳川第二砂防堰堤

ツアー開始の時期や見学コースの内容など、詳細が決定しましたら、寒河江川砂防出張所ホームページや、広報紙にてお知らせいたします。



このバナーをポチッとしてください

寒河江川砂防出張所では、地すべりによって生み出された特徴的な地形や、日常生活ではあまりなじみのない地すべり対策施設を見学できる『**月山地区地すべり対策**』トレッキングコースを準備しています
(^_^)/



『インフラツアー』とは？

国民の生活を支える重要な機能を備えた産業や生活の基盤となるインフラ施設(河川・ダム・道路・港湾など)のことを、より多くの人に知ってもらうために見学・学習・体験してもらおうツアーです。

『建設新聞』の取材を受けました



5/24(水)に建設新聞社から『志津地すべり排水トンネル第2期工事』についての取材がありました。

はじめに出張所で地すべり対策事業の概要を説明した後、排水トンネルの現場に移動して、施工手順や安全対策、新技術の活用予定などの説明をおこないました。

『建設新聞』は東北6県を取材エリアとする建設総合情報誌です



～本紙をご覧頂いた感想や砂防事業、国土交通省の事業へのご意見、ご質問等をお寄せください～

皆さんの声を
お待ちしております

担当：安田・鈴木

さがえがわさぼうしゅっちょうじよ

寒河江川砂防出張所



〒990-0702

西川町大字海味字下モ山916-2

TEL 0237-74-2366

FAX 0237-74-2801

<http://www.thr.mlit.go.jp/shinjyou/>



寒河江川さぼう

